

中部中学校だより

きずな



令和3年4月8日発行
第2号
亀山市立中部中学校
亀山市田村町75番地
☎：82-2101
文責：徳田（校長）



中部中HP QRコード

新入生 188名 新制服で入学式



中部中 新たな歴史の1ページ

4月7日、『令和3年度入学式』が挙行され、188名の新入生が本校へ入学をしました。緊張した面持ちで座るフレッシュな1年生を見ていると、「どこかいつもと違う」雰囲気が漂い……。それもそのはず、ブレザータイプでジェンダーフリーの新制服を身にまとい、中部中の新たな歴史を刻んだ1年生。二年間に渡り検討を重ねてきた本校の新制服が、この日ついに目見えし、現実のものとなったわけです。本校の人権教育目標には「仲間と共につながり合い、自他を大切にし、考え判断し行動できる生徒を育成する」とあります。制服は、一見みんな同じに見えるかも知れませんが、どこかに「・・・らしさ」があります。自分らしさにこだわって生きる、こうした考えこそが、ジェンダーフリーなのです。自らが考えて判断をして、行動するからこそ、自分らしさを表現できるのではないかと思います。3年後が今からとても楽しみです。

NEW FACE 紹介コーナー①

- ① 住んでいるところ
- ② 趣味・特技 等
- ③ 好きな物(食べ物・色 等)
- ④ 担当学年・教科・部活 等

かわむら いっけい
川村 一敬 先生

- ① 亀山市
- ② スポーツ観戦
- ③ 肉類、アントニオ猪木
- ④ 教頭

《一言メッセージ》

いつでもご連絡ください!

中学生の3年間の成長が私のパワーの源です。

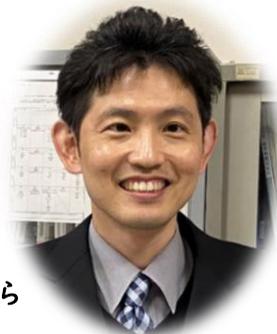


やまなか ゆうき
山中 祐樹 先生

- ① 亀山市
- ② 野球観戦
- ③ 中日ドラゴンズ
- ④ 事務室担当

《一言メッセージ》

だいたい事務室に居るので顔と名前だけでも覚えてくれたら嬉しいです。



★2021年度 中部中学校教育キーワード：「一路邁進（いちろまいしん）」 ※全生徒・全教職員が意識して取り組みます。

「令和三年度 亀山市立中部中学校入学式」 学校長式辞

歴史・ひと・自然が心地よい「緑の健都 かめやま」は、のどかで麗らかな春を迎えています。

このよき日に、亀山市教育委員会教育委員の吉岡洋子（よしおか ようこ）様ご臨席のもと、本校の「令和三年度入学式」を無事挙行できますことを、教職員一同大きな喜びと感じています。

保護者の皆様、ご家族の皆様、本日の中学入学という門出にあたり、心よりお祝い申し上げます。誠におめでとうございます。新しい制服に袖を通した佇まいは、一見遅しくもあり、また一方でぎこちなくもあり。今はそんな風情の子どもたちを、今日より三年間きっちりとお預かりし、誰もが凛とした姿で卒業を迎えることができるよう、私たち教職員は一丸となって努力することを、高いところからではありますが、この場を借りてお約束いたします。

188名の新入生の皆さん、入学おめでとう。皆さんは、本校の校門をくぐったその時から、不安な気持ちを抱きつつも、きっと大きな夢と希望を感じていることと思います。そんな皆さんに、楽しい中にもしっかりと目的を持って中学校生活を送ってもらうために、この一年間常に意識してほしい言葉を贈ります。それは、「一路邁進」という四字からなる熟語です。「一路邁進」とは、目的を達成するために一生懸命努力して、ひた向きに進んでいくことです。こんな時代だからこそ、新型コロナに振り回されそうになる時代だからこそ、自らの進むべき道を見失うことなく、真っ直ぐに進んで行ってほしいという意味が込められています。先生たちは、皆さんに大いに期待しています。

ところで、私がこの壇上から見ている皆さんの姿には、例年の入学式とは違う雰囲気を感じています。それは、皆さん全員が、新しいデザインの制服を身にまとっているからです。今日から、中部中の新たな歴史が始まったと言っても過言ではありません。この新制服は、二年間にわたって校内で検討を重ね、六年生であった皆さんとその保護者の方々からもご意見を頂戴し、さらには、中部中学校運営協議会（コミュニティ・スクール）において、地域の方々にも熟議をいただいたうえで完成したものです。そのコンセプトは、ジェンダーフリー。これまでのように、「女の子らしさ」や「男の子らしさ」だけではなく、「自分らしさ」を表現できるよう、性差のない「選べる制服」となりました。新制服の胸に輝く中部中オリジナルのワッペンには、亀山市の花である「花しょうぶ」が中央に描かれています。その「花しょうぶ」を包み込むように照らす三日月は、物事の始まりを意味しています。まさに、中部中の新しい時代の幕開けに相応しいものとなりました。その舞台の主人公が、新入生の皆さん、貴方たちなのです。

最後にもう一つ、皆さんに伝えておきたいことがあります。入学式後に入る教室には、真新しい教科書が机の上に置かれています。その教科書を使って、中学校の学習が始まることとなります。その教科書の裏には、次のような言葉が添えられています。「この教科書は、これからの日本を担う皆さんへの期待をこめ、税金によって無償で支給されています。大切に使いましょう」担任の先生からもお話があると思いますが、この言葉の意味をよく考え、丁寧に教科書を使ってください。

結びとなりますが、今、日本は、いや世界は、新型コロナウイルスの猛威に翻弄されています。この中部中学校も決して例外ではありません。こんな時だからこそできることがあるという強い思いで、生徒の限りない可能性を信じ、その力を最大限伸ばすことができるよう、全力を挙げて教育活動に、「一路邁進」する覚悟です。本校は、コミュニティ・スクールとなって二年目を迎えました。これまで本校が培ってまいりました地域の方々との信頼と協力の関係を尊重し、さらに発展させていきたいと考えておりますので、今後とも、一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます、学校長式辞といたします。

令和3年4月7日

亀山市立中部中学校 校長 徳田 浩一